

付属資料 2

「障がいのある人々の多様な就業形態に関する調査」

アンケート調査票

障がいのある人々の多様な就業形態に関する調査

アンケート調査票

番 号			

この調査は、障がいのある人々の多様な就業形態の現状と課題を明らかにし、障がいのある人々の働く場をひろげ、その質を高めていくための方法を検討することを目的としております。アンケート調査から得られた情報は厳重に秘密を守り、この調査目的以外で使われることは絶対にありません。どうぞありのままをお答えください。

【記入上のお願い】

1. 特にことわりのない限り、調査記入時点の状況についてご回答ください。
2. 回答の終わったアンケート調査票は、同封の返信用封筒を使用し、平成18年10月31日（火）までに送付してください。

本アンケート調査票のご回答者：回答内容についてのご照会先

貴施設名			
ご回答者	お名前：	所属／役職：	
ご回答日	2006年（平成18年） 月 日		
ご連絡先	〒 —		
	TEL：	FAX：	
	E-mail：		

ご不明な点については、下記あてにお問い合わせください（できる限りEメールでしていただければ幸いです）。

連絡先： 障害者職業総合センター 障害者支援研究部門

261-0014 千葉市美浜区若葉3丁目1-3

Tel 043-297-9066 Fax 043-297-9058

E-mail：Nonaka.Yoshihiko@jeed.or.jp

担当者： 野中由彦（のなかよしひこ） 内木場雅子（うちこばのりこ）

問1 貴施設の経営（運営）主体は、どのような団体ですか？（あてはまる番号に○）

公立		私立	
1 都道府県	5 社会福祉法人	1 1 運営委員会	
2 特別区	6 財団法人	1 2 親の会・家族会	
3 市町村	7 社団法人	1 3 株式会社・有限会社	
4 その他	8 医療法人	1 4 NPO法人	
[]	9 学校法人	1 5 その他	
	1 0 事業団	[]	

問2 貴施設は、次のどれにあてはまりますか？（あてはまる番号に○）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 身体障害者授産施設 | 2. 身体障害者小規模通所授産施設 |
| 3. 身体障害者福祉工場 | 4. 知的障害者授産施設 |
| 5. 知的障害者小規模授産施設 | 6. 知的障害者福祉工場 |
| 7. 精神障害者授産施設 | 8. 精神障害者小規模通所授産施設 |
| 9. 精神障害者福祉工場 | 1 0. 生活保護授産施設 |
| 1 1. 社会事業授産施設 | 1 2. 小規模作業所（法外施設） |
| 1 3. その他 [_____] | |

問3

貴施設は、障害者自立支援法のどの事業に移行する予定ですか？（あてはまる番号すべてに○、主なものに◎）

1. 就労移行支援事業
2. 就労継続支援事業 A 型（雇成型）
3. 就労継続支援事業 B 型（非雇成型）
4. 地域活動支援センター
5. 生活介護事業
6. 自立訓練事業（機能訓練）
7. 自立訓練事業（生活訓練）
8. 療養介護事業
9. まだ決定していない
- 1 0. その他 [_____]

問4

どのような障がいのある人が利用されていますか？（主な障がいについてあてはまる番号すべてに○、主なものに◎）

- | | | | |
|---------|--------------------|---------|----------------|
| 1. 身体障害 | 2. 知的障害 | 3. 精神障害 | 4. 高次脳機能障害 |
| 5. 難病 | 6. 自閉症 | 7. 学習障害 | 8. 発達障害（6、7以外） |
| 9. てんかん | 1 0. その他 [_____] | | |

問5

何人の障がいのある人が利用されていますか？ 1年前と比べて増えていますか？（あてはまる番号に○）

定員	人	利用者	人
----	---	-----	---

利用者は、1年前と比べて、

1. 大幅に（20%以上）増えている [理由: _____]
2. 若干増えている
3. ほとんど変わらない
4. 若干減っている
5. 大幅に（20%以上）減っている [理由: _____]
6. その他 [_____]

問6 仕事（作業種目）はどのようなものですか？（あてはまる番号すべてに○、主なものに◎）

1. 縫製 2. 印刷 3. クリーニング 4. 農耕 5. 情報 6. 木工
7. 陶芸 8. 電気 9. サービス 10. 簡易 11. 食品
12. 日用品 13. 玩具 14. 工芸 15. 衣料品
16. その他 [_____]

問7

障がいのある人々の働く場創りにあたって、仕事（作業種目）は、どのように決めましたか？（あてはまる番号すべてに○、主なものに◎）

1. 地域の経済事情などを研究して（マーケットリサーチをして）決めた
2. 経営コンサルタントなどの意見を取り入れて決めた
3. 施設の地理的・物理的条件を優先して決めた
4. 利用者が（興味をもって）できる仕事を選んだ
5. 職員が対応できる仕事を選んだ
6. 企業または行政機関などから仕事を請け負った（下請けした）
7. 企業または行政機関などから指導を受けて決めた
8. その他 [_____]

問8 仕事を創るにあたって、企業からの協力や援助を受けましたか？（あてはまる番号に○）

1. 企業と共同で仕事創りをした
2. 企業から技術指導などの支援を受けた
3. 企業から受注（下請け）した
4. 企業からの協力や援助は特に受けなかった
5. その他 [_____]

問9

仕事を創るにあたって、行政機関からの協力や援助を受けましたか？（あてはまる番号に○）

1. 行政機関から委託を受けた
2. 行政機関から受注した
3. 行政機関から技術指導などの支援を受けた
4. 行政機関からの協力や援助は特に受けなかった
5. その他 [_____]

問10 仕事の量は、年間を通して安定していますか？（あてはまる番号に○）

1. 年間を通して毎日ほとんど変わらない
2. 季節によって大きく変わる
3. 季節によって多少変わる
4. 月によって大きく変わる
5. 月によって多少変わる
6. 日によって大きく変わる
7. 日によって多少変わる
8. 不定期に大きく変わる
9. 不定期に多少変わる
10. その他 [_____]

問11

仕事の量が少ないとき、どのようにしていますか？（仕事の量が安定している場合は回答不要）（あてはまる番号すべてに○）

1. 就業時間を短くしている
2. 仕事をする人を一部の人だけに限定している
3. 他の仕事に切り替えている
4. 仕事以外のプログラム（体力づくりやレクリエーションなど）に切り替えている
5. その他 [_____]

問12

今の仕事（作業内容）を維持していくことは難しいと感じていますか？（あてはまる番号に○）

1. 非常に難しいと感じている
2. やや難しいと感じている
3. どちらとも言えない
4. あまり難しいとは感じていない
5. 難しさは感じていない
6. その他 [_____]

問13 今の仕事の量を維持していくことは難しいと感じていますか？（あてはまる番号に○）

1. 非常に難しいと感じている
2. やや難しいと感じている
3. どちらとも言えない
4. あまり難しいとは感じていない
5. 難しさは感じていない
6. その他 [_____]

問14

これから3年程度のうちに、今の仕事の量を増やしたり、新しい仕事を導入したりする計画はありますか？（あてはまる番号すべてに○）

1. 今の仕事の量を増やしていく
2. 今の仕事の量を維持する
3. 今の仕事の量を徐々に減らす
4. 今の仕事を続け、その他に似通った仕事を導入する
5. 今の仕事を続け、その他に新しい仕事を導入する
6. 今の仕事をやめ、新しい仕事に切り替える
7. 今の仕事の一部をやめ、かわりに新しい仕事を導入する
8. その他 [_____]

問15

今の仕事を維持・発展させる妨げとなるリスクは、どのようなものがありますか？（あてはまる番号すべてに○、主なものに◎）

1. 売上げや受注が減少している、または近いうちに減少する見込みである
2. 仕入れなどにかかる経費が高騰している
3. 光熱費などの維持費が高騰している
4. 設備や機械の老朽化に対応するための財源が不足している
5. 職員の人件費にあてる財源が不足している
6. 利用者が減少している
7. 利用者の高齢化や障がいの重度化が進んでいる
8. その他 [_____]

問16

利用者の賃金（工賃）はどのように決めていますか？（あてはまる番号すべてに○、主なものに◎）

1. 作業能力（作業実績）によって決めている
2. 作業種類（仕事内容）によって決めている
3. 勤務日数によって決めている
4. 勤務時間によって決めている
5. 勤務年数によって決めている
6. 利用者の年齢によって決めている
7. その他 [_____]

問17 利用者の賃金（工賃）の額はいくらですか？（年間の平均月額でお答えください）

最大（月額）	円
平均（月額）	円
最小（月額）	円

問18 働く場所は、選べるようになっていませんか？（あてはまる番号に○）

1. 就業場所は、特定の場所だけである
2. 就業場所がいくつかあり、利用者の希望に応じて選べるようにしている
3. 作業種目がいくつかあり、利用者の希望に応じて配置転換できるようにしている
4. いろいろな場所に派遣される形態である
5. その他 [_____]

問19 働く時間は、選べるようになっていませんか？（あてはまる番号に○）

1. 就業時間は全員一律である
2. 利用者の状況に応じて、勤務日数を調整できる
3. 利用者の状況に応じて、一日の就業時間を調整できる
4. 仕事の量などに応じて、勤務日数を調整できる
5. 仕事の量などに応じて、一日の就業時間を調整できる
6. その他 [_____]

問20 利用者への仕事の教え方はどのようにしていますか？（あてはまる番号すべてに○）

1. 仕事にたけた人（元民間企業の技術者など）を職員として採用している
2. 職員以外の仕事にたけた人（民間企業の技術者など）から助言を受けている
3. 担当の職員が企業などに出向いて仕事を覚えて、利用者に教えている
4. 担当の職員が独自に仕事を覚えて、利用者に教えている
5. 経験のある利用者が、他の利用者に教えている
6. その他 [_____]

問 2 1

利用者は今の働き方に満足していると思いますか？（あてはまる番号に○）（特記事項あれば記入してください）

	8割以上の人が満足	満足している人が多い	どちらとも言えない	不満を持つ人が多い	8割以上の人が不満
作業内容	5	4	3	2	1
作業環境	5	4	3	2	1
一週間の作業日数	5	4	3	2	1
一日の作業時間	5	4	3	2	1
賃金（工賃）	5	4	3	2	1
通勤（通所）方法等	5	4	3	2	1

（特記事項）

問 2 2

貴施設を障がいのある人々の働く場として維持・充実させていくために、どのような課題があると考えていますか？（あてはまる番号すべてに○、主なものに◎）

1. 経営（運営）基盤の強化
2. 経営（運営）ノウハウの蓄積
3. 企業との連携・協力
4. 行政機関との連携・協力
5. 他の授産施設・共同作業所などとの連携・協力
6. 市場の拡大（売上げの増加）
7. 新たな作業種目の開発
8. 職員の確保
9. 職員の研修・人材育成
10. その他 [_____]

問 2 3

地域で何らかの形で就労を希望する障がいのある人々のための働く場（雇用以外）は足りていると思いますか？（あてはまる番号に○）

1. 大いに不足している
2. やや不足している
3. どちらとも言えない
4. 足りている
5. 十分足りている
6. その他 [_____]

問24

行政等から得たい支援はどのようなものがありますか？（あてはまる番号すべてに○、
主なものに◎）

1. 財政面の援助
2. 作業の（優先的な）発注
3. 販路拡大についての協力
4. 利用者の就職（雇用就労）のための支援の強化
5. 利用者の働く場（雇用以外）の拡大
6. その他 [_____]

問25

貴施設は、障がいのある人々の働く場として、当初の目的を達成している（成功している）
と思いますか？（あてはまる番号に○） またその成功要因はどのようなものですか？

1. 達成している（成功している）
2. どちらとも言えない
3. 達成できていない（成功していない）
4. その他 [_____]

1. と回答した場合、主な成功要因と考えられることを記してください（自由記述）
（例：「常に需要がある仕事を選んだ」「地域の人と交流できる仕事である」「興味や能力に
応じて仕事を選べる」「力がつけば次のステップに移っていけるようにしてある」など）

問26

障がいのある人々の一般雇用・一般就労への移行や、雇用以外の働く場の維持・向上に
ついて、基本的な方針をご記入ください。（あてはまるものに○）

1. 企業就労を希望する利用者がいる
 - イ. 自ら中心となって就労支援を行う
 - ロ. 就労支援の機関につなぎ、側面的に支援していく
 - ハ. 就労支援を行う余裕がない
 - ニ. その他 [_____]
2. 企業就労を希望する利用者がいない
 - イ. 今の仕事の質を高め、できる限り高い収入が得られるようにする
 - ロ. 利用者のニーズに対応した様々な働き方を提供できるようにする
 - ハ. 利用者が安心して取り組める日中作業が提供できればよい
 - ニ. その他 [_____]
3. その他 [_____]

質問は以上で終わりです。ご協力、どうもありがとうございました。

視覚障害その他の理由で活字のままではこの本を利用できない方のために、営利を目的とする場合を除き、「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等を作成することを認めます。その際は下記までご連絡下さい。

障害者職業総合センター企画部企画調整室

電話 043-297-9067

FAX 043-297-9057

なお、視覚障害者の方等でこの報告書（文書のみ）のテキストファイルをご希望される
ときも、ご連絡ください。

調査研究報告書 No. 78

障害者の多様な就業形態の実態と質的向上等の課題に関する研究

編集・発行 独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構
障害者職業総合センター◎
〒261-0014
千葉県美浜区若葉3丁目1-3
電話 043-297-9067
FAX 043-297-9057

発行日 2007年3月

印刷・製本 (株)こくぼ
